

## 四次元的路上観察

# 吉田新田を久保山から鳥瞰する



清水ヶ丘公園ゆずの木

## 1. 要点

**1.1. 新田** 横浜内港周辺の平坦地はほぼ埋立地です。吉田新田は横浜市の埋立の嘴矢、江戸時代初期(1656-1667)に(吉田)勘兵衛が古大岡湾を埋立てます。現関外地区と概ね重なります。(注：完成後に苗字帯刀を許されます)

**1.2. 鳥瞰** 北は野毛山、南は本牧の両台地の標高は最高 50m ほど、中高層建築が増えた現在は視界が遮られます。新田を広く鳥瞰できる地点は、野毛山公園展望広場と常照寺裏山の二か所です。

**1.3. 史跡** 吉田家は現野毛町近くに拠点を構え、付近に菩提寺の常清寺(清正公)がありました。しかし周辺の開発に伴い寺、吉田家墓所は久保山に移転します。

**1.4. 寺町** 尾根道に沿って寺町が形成されています。関内・関外地区発展により、野毛辺りから常清寺の他、林光寺・大聖寺が移転したことに始まります。

**1.5. 一般史跡** 野毛山配水池遺構、霞橋と久保山切通、太田古墳碑、横濱市大震災横死者合葬之墓と関東大震災殉難朝鮮人慰霊之碑、大原隧道、清水ヶ丘公園、常照寺を観察します。

**1.6. 分水界** かつて久保山台地の北側には古帷子湾が広がり、吉田新田に遅れて埋立が開始されます。尾根道は、大岡川水系と帷子川水系の分水界です。

## 2. 案内

**2.1. 起点と終点** 起点は京急線日ノ出町駅(黄金町駅)、終点を南太田駅とします。逆向は、道筋が多少分かり難いと思います。距離 5 km 弱、各所で短い観察の時間を見込んで所要約 2 時間です。新田の鳥瞰に時間を掛けることを加味しても約 3 時間で余裕があるでしょう。

**2.2. 道筋** 高低差が 50m ほどあります。全て舗装路です。

**1. 野毛山公園展望広場** 実質的な起点です。起点が日ノ出町駅ならば、新田の土

取場であった天神阪に立ち寄ります。広場の展望台に新田の説明があります。正面に本牧(山手)台地を望み、ほぼ新田全体が見渡せます。

**2. 霞橋と久保山切通** 橋は切通の最高点に架かり、西区と南区を結びます。初代は関東大震災で被災、復興事業で現在の二代目が架橋されます。併設の公衆便所が今も利用されています。初代のレンガが西区側の橋上に上る階段で再利用され



ています。かつては橋下を横浜市電が走りました。「横浜市認定歴史的建造物」認定、「かながわの橋 100 選」選定。

**3. 吉田家墓所、常清寺歴代住職墓所** 久保山坂を上ると交差点、直進すれば庚坂の下り、すなわち交差点の左右にが根道・にして水界、そして寺町筋が並びます。

右折して 150m ほど、右手の花塚石材店先の細道を右折します。約 300m 先左手のかるべ茶屋横突当りの墓所が常清寺歴代住職墓、その



後方が吉田家墓所です。小さな門は閉じているので周囲から観察します。通路側から見て奥の右端、一番大きな傘付墓石が勘兵衛(戒名: 運千院常清日凉居士)他墓石です。横浜の礎を築いた先人に敬意を表します。

**4. 太田古墳碑** 尾根道に戻って突当りの光明寺、境内右の小堂裏に太田古墳碑があります。しかし太田古墳の位置は未だ分かりません。

**5. 常清寺(清正公)** 尾根道の約 150m 先左手に日蓮宗栄玉山常清寺、清正公は本堂内に鎮座します。興味あれば拝観をお願いしたらどうでしょう。法事など予定されていなければ叶うでしょう。

**6. 横濱市大震災横死者合葬之墓と関東大震災殉難朝鮮人慰霊之碑** 尾根道の約 50m 先、右手に元久保子供の遊び場があります。その背後に参道が伸びます。



**7. 大原隧道、清水ヶ丘公園** 尾根道の約

150m 先、右手に川合寺を見て左折します。右側二つ目の細道に入り、下り方向で進むとバス通りに出ます。ほぼ直進(会館前バス停間を南行)すると直ぐに大原隧道、手前を右折して坂を上ると清水が丘体育館、小休止可能です。

脇の見晴台は、フォークデュオゆずに因む「ゆずの木」で有名です。この辺りは保土谷宿が近く、街歩きの関心は公園脇を通過する鎌倉道が気になりますが、またの機会に。閑話休題、見晴台は視界が開け、大岡川上流から鎌倉市境方面を見渡せます。

**7. 常照寺と裏山** 大原隧道上の尾根を進むと常照寺裏山に至ります。ここから吉田新田の最奥部から横浜港方面が見渡せるます。視線を東に向けると本牧台地の西端の崖が見えますが、その先に根岸湾周辺の工場群が見渡



せませす。明治時代までは左右の台地が一続きでした。溢れた部分の弥八ヶ谷戸を切り下げ掘割川を開削しました。吉田新田とともに先人の偉業を目の当たりにします。

大きな日蓮上人像脇から階段を下れば常照寺本堂前に至りませす。桜の頃なら一層素敵です。



**8. 補足** ホームページ「武相二万歩」内で、最新・詳細情報を案内しています。



# 四次元的路上観察 吉田新田を久保山から鳥瞰する

